

自治大学校の研修事業

地方公務員の資質を向上し、公務能率の発揮・増進を図り、もって地方公共団体の行政の民主的かつ能率的な運営を期するため、地方公務員に対する高度の研修を行っている。これまでに5万3千人を超える研修生が卒業し、全国の地方公共団体の幹部として活躍しており、知事や市町村長も多数輩出している。

現在、最長6か月間の課程を含めて年間7課程13コースの研修課程があり、毎年約1,000人の研修生を受け入れている。

地方分権改革の推進等に対応し、高度の政策形成能力の向上等に重点を置き、研修課目の新設、研修内容の体系化・重点化等の見直しを継続的に実施している。

研修課程の概要

課 程 名		対 象	期 間	年間 回数	20年度 実績
一 般 研 修	第1部	都道府県及び市の課長補佐・係長相当職の職員	6月	2回	前期 73人 後期 78人
	第2部	市町村の係長相当職以上の職員	3月	3回	前期 65人 中期 183人 後期 106人
	第1部・ 第2部特別	都道府県・市町村の係長相当職以上の職員	※ 3週間	1回	106人
	第3部	【都道府県及び指定都市等コース】 都道府県、指定都市、中核市等の部課長 相当職以上の職員	3週間	1回	39人
		【市町村コース】 市町村の課長相当職以上の職員	3週間	1回	102人
		【新時代・地域経営コース】 都道府県・市町村の係長相当職の職員	3週間	1回	109人
専 門 研 修	税 務	【徴収事務コース】 都道府県・市町村の徴収事務の管理監督職員	6週間	1回	102人
		【税務会計特別コース】 都道府県・市町村の上級税務職員	※ 3月	1回	19人
	研 修	都道府県・市の上級研修担当職員	2週間	1回	24人
	監 査	都道府県、市の課長補佐、係長相当職の 監査担当職員	3月	1回	20人
合 計				13回	1,026人

(注) ※の課程については、宿泊研修に先立って通信研修（一部はe-ラーニング）を行う。